



⑨ 日本国特許庁 (JP)
⑫ 公開特許公報 (A)

⑪ 特許出願公開
昭57-73640

識別記号

庁内整理番号
7269-2F

⑬ 公開 昭和57年(1982)5月8日

発明の数 1
審査請求 有

(全 3 頁)

⑭ サーマセンサー

西1528株式会社岡崎製作所岩岡工場内

① 特 願 昭55-149716
② 出 願 昭55(1980)10月24日
③ 発 明 者 望月光明

④ 出 願 人 株式会社岡崎製作所
神戸市荏台区御幸通3丁目1番3号

神戸市垂水区岩岡町古郷字福吉

⑤ 代 理 人 弁理士 高木義輝

明 細 書

1. 発明の名称

サーモセンサー

2. 特許請求の範囲

(1) 全送管内に粉末絶縁体を介在させて可燃
燃焼材を収容したことを特徴とするサーモセン
サー

(2) 1本の可燃燃焼材を収容した特許請求の
範囲第1項記載のサーモセンサー

(3) 2本の可燃燃焼材を収容した特許請求の
範囲第1項記載のサーモセンサー

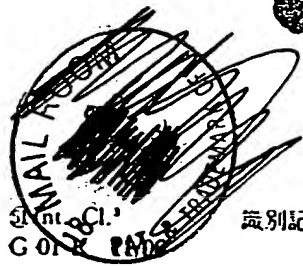
(4) 2本以上の可燃燃焼材を収容した特許請
求の範囲第1項記載のサーモセンサー

3. 発明の発明を説明

本発明はサーモセンサーに関するものである。
従来からサーモセンサーとして熱電対、サー
ミスター、白金抵抗の温度を精度よく検出するた
りとして用いられてきたが、そのうち、

感応出力は数ミリボルト程度の低電圧である
ため動作させるためには必ず増幅器を必要
とし、このことがサーモセンサー装置を高価な
ものとしている。自動車排気ガス浄化装置の
温度感測用のサーモセンサー等大量に使用され
るものにおいては特に安価であることが強く要
請されている。そこで、本発明はサーモセンサ
ーを安価に提供すべく、可燃燃焼材の燃焼によ
り所定温度を感知するようにしたものである。

以下、本発明を添付する図面に示す具体的実
施例に基づいて詳細に説明する。第1図には本発
明のサーモセンサーを用いた自動車排気ガス
浄化装置の概略構造図を示す。排気ガ
スが流送する燃焼浄化器1にはサーモセンサ
ーを装設し、サーモセンサーには警告灯2および
電圧計3が接続されている。第2図および第
3図に示すように、サーモセンサーは全送管
内に粉末絶縁体を介在させて可燃燃焼材を収容



⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭57-73640

特許庁
G O I

識別記号

庁内整理番号

7269-2F

⑬ 公開 昭和57年(1982)5月8日

発明の数 1
審査請求 有

(全 3 頁)

⑭ サーマセンサー

西1528株式会社岡崎製作所岩岡
工場内

⑮ 特 願 昭55-149716

⑯ 出 願 人 株式会社岡崎製作所

⑰ 出 願 昭55(1980)10月24日

神戸市瓦台区御幸通3丁目1番
3号

⑱ 発 明 者 望月光明

神戸市垂水区岩岡町古郷字福吉

⑲ 代 理 人 弁理士 高木義輝

明 細 書

1. 発明の名称

サーモセンサー

2. 特許請求の範囲

(1) 全送管内に粉末絶縁体を介在させて可燃
酸媒材を収容したことを特徴とするサーモセン
サー

(2) 1本の可燃酸媒材を収容した特許請求の
範囲第1項記載のサーモセンサー

(3) 2本の可燃酸媒材を収容した特許請求の
範囲第1項記載のサーモセンサー

(4) 2本以上の可燃酸媒材を収容した特許請
求の範囲第1項記載のサーモセンサー

3. 発明の益効果を説明

本発明はサーモセンサーに属するものである。
従来からサーモセンサーとして熱電対、サー
ミスターが広く製造の温度を精度よく感知するた
めによく使用されてきたが、その上、

感度出力は数ミリボルト程度の低電圧である
ため動作させるためには必ず増幅器を必要
とし、このことがサーモセンサー装置を高価な
ものとしている。自動車用の排気ガス浄化装置の
温度感知用のサーモセンサー等大量に使用され
るものにおいては特に安価であることが強く要
請されている。そこで、本発明はサーモセンサ
ーを安価に提供すべく、可燃酸媒材の燃焼によ
り所定温度を感知するようにしたものである。

以下、本発明を添付する図面に示す具体的実
施例に基づいて詳細に説明する。第1図には本発
明のサーモセンサーを用いた自動車用の排気ガス
浄化装置の概略図を例示する。排気ガ
スが流送する燃焼浄化装置1にはサーモセンサ
ーを設け、サーモセンサーには番付灯および
電圧が配線接続されている。第2図および第
3図に示すように、サーモセンサーは全燃焼
室2に設けられ、燃焼室2の温度を感知する。

Se 324/144 for Copy

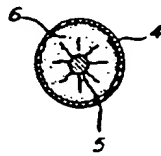
Examiners (Case)
Copy 62

11250257-73640(3)

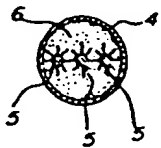
第 2 図

第 1 図

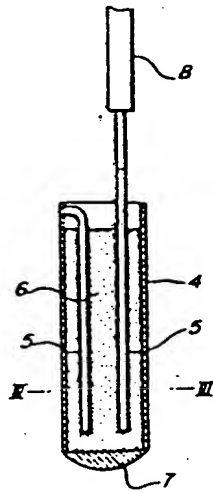
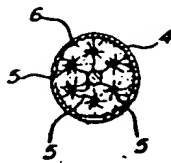
第 4 図



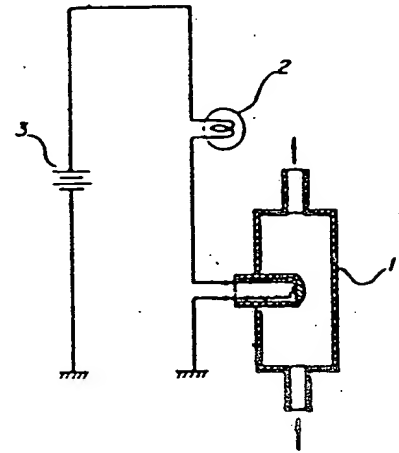
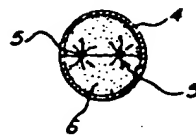
第 5 図



第 6 図



第 3 図



Examiners
Copy

BEST AVAILABLE COPY

2. DESCRIPTION OF THE RELATED ART

FIG.3 is a cross-sectional view showing the conventional thermal detector disclosed in the Japanese unexamined published utility model application Sho 59-35842. In the figure, an electrode 3 and a fuse 4 are inserted into a metal tube 1 and held by a cap 8 so as not to touch the metal tube 1. Also, the metal tube 1 is filled with insulation material powder 2 and sealed by the cap 8. On one end of the metal tube 1, a thermal detection member 7 is provided. An end of the fuse 4 is led out of the metal tube 1, and connected to the electrode 3. An end of the electrode 3 is connected to a power source via a lamp 5, and the metal tube 1 is grounded.

*partial
translation*

BEST AVAILABLE COPY